



埼玉県が育成したいちご新品種 「かおりん」「あまりん」を紹介します！



林 幸子 画

かおりん

あまりん



▲あまりんの大きな果実

【お問合せ】
技術普及担当
☎ 048-737-6311



■ 埼玉県が約22年ぶりに育成したいちご新品種

「かおりん(品種名: 埼園い1号)」、「あまりん(品種名: 埼園い3号)」は「彩のかおり(1996年品種登録)」以来、約22年ぶりに育成されたいちご新品種です。どちらの品種も食味を重視して育成されたことから、「とちおとめ」などの主要品種と比較して、糖度が高く濃厚な味わいが特徴です。

■ 「かおりん」「あまりん」の特徴

「かおりん」

非常に糖度が高いのが大きな特徴で、糖度だけでなく酸度もあるため、食べた時に味の濃さを感じる品種です。

「あまりん」

糖度が高く、「かおりん」と比べると酸度が控えめで、食べやすい品種となっています。果実の色つやが良く、赤色が映える見た目の良さも特徴的です。

■ 「あまりん」を是非ご賞味ください

2品種の中で、特に「あまりん」については果実が主要品種並みに大きく、管理作業が容易なことから当センター管内でも、栽培が広がっています。下記のホームページで栽培農園が公開されていますので、お買い求めの際は、お近くの農園まで御連絡の上、お立ち寄りください。

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0904/yasai/kaorin_amarin.html



越谷 & 吉川 ねぎ産地が盛り上がっています！ 越谷ねぎ・吉川ねぎが～全国ねぎサミット2019 in まつど～に参加しました



▲吉川ねぎのPR販売

■ 伝統ある全国ねぎ産地の絆が深まりました

ステージでの「ねぎ産地PR合戦」では、越谷、吉川の両産地とも工夫をこらした産地自慢を行いました。交流会も開催され、全国のねぎの産地発展にむけて盛り上がった2日間となりました。

【お問合せ】
技術普及担当 ☎ 048-737-6311

■ 全国ねぎサミットとは

ねぎの魅力を全国に発信し、各産地の共存共栄と発展を目的として毎年開催されているねぎの一大イベントで、本年度で10回目となります。

本年は11月23日～24日に千葉県松戸市で開催され、全国22カ所の産地から太さや味の異なるねぎが集合。ねぎ料理の香ばしい香りが漂う会場には、雨にもかかわらず多くの来場者が訪れました。



▲産地PRを行う「越谷ねぎ匠の会」のみなさん



▲越谷ねぎで組まれた「門ねぎ」